



諫早西ロータリークラブ週報



太良嶽山金泉寺(諫早市高来町)

2013～2014年度
R.I.会長／ロンD.バートン
ガバナー／塩澤 恒雄

2013～2014年度 諫早西ロータリークラブ標語 『私が変われば世界が変わる』

第1357例会 2013年 9月 4日例会記録 NO.8 天候 晴れ

【本日】	会員数	38名	出席	35名	欠席	3名	出席率	92.10%	ビジター	2名
【前々回】	会員数	38名	出席	35名	欠席	3名	MC	1名	修正出席率	92.10%

会長の時間

『決議 23-34 制定の経緯』1905年に誕生したロータリーは、1920年代になると、社会的な奉仕活動が、ロータリー運動の中で多く現れるようになり、地域の各クラブは競って身体障害児対策に取り組むようになります。そしてロータリークラブは身体障害児対策を全面的に後援して、全国組織にまで発展させました。

しかしこれらの社会奉仕活動は大きな資金とマンパワーを必要とするために、奉仕活動の実践をめぐる熾烈な論争が起きました。

ロータリー運動を「奉仕の心の形成」として捉えた理論派は、ロータリークラブの使命は、ロータリアンに「奉仕の心」を形成させることであり、ロータリアン個人が奉仕の心を持って、自分の職場や地域社会の人々の幸せを考えながら、職業人としての生活を歩むことであると考えました。すなわち、クラブ例会で会得した高いモラルに基づく「奉仕の心」で事業を行い、その考えを業界全体に広げていくことが、全ての人々に幸せをもたらし、それが地域社会の人々への奉仕につながることを確信していたのです。もし、職業奉仕以外の分野で、奉仕に関する社会的ニーズがあれば、夫々の会員が個人の奉仕活動として実施するか、自分が属している職域や地域社会の団体活動として実施すればよいのであって、クラブはあくまでも、どのような社会的ニーズがあるのかを提唱するだけに止めるべきであり、社会奉仕の実践は、ロータリークラブが実施母体になるのではなく、そのニーズ

を世に訴え、それに対処する運動が盛り上がるようにすべきである。どうしても、地域社会に何かしたいのなら、職業上得られた Profits すなわち『もうけ』から個人的に行ったらよい、という考え方でした。

これに対して、「奉仕活動の実践」に重きをおく実践派は、現実に身体障害者や貧困などの深刻な社会問題が山積みし、これまでにロータリークラブが実施した社会奉仕活動が実効をあげていることを根拠に、理論派とことごとく対立しました。実践派から見れば、奉仕の機会を見出して、それを実践することこそロータリー運動の真髄であり、単に、奉仕の心を説き奉仕の提唱に止まる理論派の態度は、責任回避としか写らなかったのです。

「奉仕の心」の理論派と「奉仕の実践」の実践派の論争は、個人奉仕と団体奉仕、さらに金銭的奉仕の是非にまで発展し、綱領から社会奉仕の項目を外せという極論まで飛び出すほどに、激しい対立が続きました。1922年、R I 理事会は、各クラブより共同提案を受けて、決議 22-17 を採択して、身体障害児に対する対策を奨励しました。しかし、この決議の直後に開催された理事会では、身体障害児救済の事業に狂奔することを戒める決定をするなど、理事会の態度は二転三転していました。

そのような状態の中、1923年のセントルイス大会において「決議 23-8 障害児並びにその救助活動に従事する国際的組織を支援とする障害児救済に関する方針採択の件」という、とんでもない決議を提案する姿勢を示しました。その内容は、積極的に身体障害児対策を奨励する為に、国際身体障害児協会の仕事をロータリーが代

会長／久保泰正 幹事／野中英己 創立日／S60. 2. 20 認証日／S60. 3. 5
 例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL(0957)24-3907
 事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL(0957)22-3323
 会報委員／佐藤幸雄・山本健志・松井純治・荒木公義・平野義信・吉野尋隆
 E-mail/info@isahaya-west.com HP/http://isahaya-west.com

行し、その費用を援助する為に、R I が年間1ドルの特別人頭分担金を徴収することを定めようとしたものでした。もしも、これが決議されれば、理論派の反対はもちろん、クラブの自治権の問題までもが加わって、收拾がつかない状態になるのは必至でした。

これに反対したシカゴクラブの会長たちは、R I が奉仕活動の実践をクラブに強要することを禁止する決議23-29を提案するという反対キャンペーンによってセントルイス大会の代議員たちを説得しました。

その混乱を避けるために、決議23-8と決議23-29の双方を撤回する代わりにこの決議23-34を提案するという高等戦術によって、この論争に終止符が打たれることになりました。決議委員長の指名を受けたウィル・メーニアは4人の委員と共に決議23-34を書き上げ、この1,000語からなる決議は直ちに大会で皆に披露され、一言の訂正もなく採択されました。

この決議23-34は、理論派の主張と実践派の主張をうまく取り入れた折衷案でした。以上のことを理解すれば、なぜこのような決議23-34があるのか理解しやすいと思います。

幹事報告

【例会時間・場所変更】

※諫早多良見ロータリークラブ

①日時：平成25年9月10日(火) 19:00～

場所：グランドパレス諫早

※ロータリー情報の夕べのため

②日時：平成25年9月24日(火) 12:30～

場所：手をつなぐ育成会(つくしの家)

※100万ドルの食事例会のため

【お知らせ】

※国際ロータリー日本事務局より

「第12回ロータリー全国囲碁大会」のご案内

日時：平成25年11月2日(土) 9:30 登録受付

10:00 開会式 16:30 表彰式

場所：日本棋院会館 1階対局場

登録料：7,000円

※全国高総体諫早市実行委員会より

「平成25年度 全国高等学校総合体育大会ウエトリフティング競技大会」の終了に伴う御礼

委員会報告・その他

①誕生&結婚祝い

<9月誕生会員>

松藤 久傳君

S 29年9月24日



<9月結婚記念会員>

馬渡 信也君

S 51年9月13日

吉次 良治君

S 60年9月16日

辻本 善樹君

S 57年9月26日



スマイルボックス

北島良樹様(第8グループガバナー補佐)：久保会長のもと、諫早西ロータリークラブの益々のご発展と会員皆様のご健勝をお祈りいたします。あわせて、IMへのご協力をよろしく申し上げます。

中村 克三様(諫早多良見ロータリークラブ)：今年度、諫早多良見RCがホストクラブでIMを行ないます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。日時は平成26年2月15日(土曜日)、場所はホテルグランドパレス諫早です。

久保 泰正君：先週の納涼例会、毎熊親睦委員長おつかれ様でした。又、中村会員のスライドも楽しく過ごさせていただきました。今月はガバナー補佐、ガバナー公式訪問と続きますので出席の程よろしくお願いいたします。

野中 英己君：北島良樹ガバナー補佐様、中村克三さん、八江利春さん、ようこそ諫早西ロータリーにメーキャップありがとうございます。

荒木公義君、小野秀喜君：先週の納涼の夕べ楽しくすごさせていただきました。親睦委員会の皆さまおつかれ様でした。又、8/24の小野地区の夏まつりの協賛ありがとうございました。

木村 暢義君：そこんどこ、宜しく!!

千住 良治君：今週6日(金)から9月議会が始まります。またご迷惑をおかけしますが、今後ともよろしくお願いいたします。

立野 守君：先週の納涼例会大変お世話になりました。親睦委員長大変でした。

辻本 善樹君：結婚祝いありがとうございます。31年間よく続いたと思います。

永井 栄次君：先日の納涼例会、お疲れ様でした。とても楽しかったです。今度9月28日に国体のその他のイベントに対し、たくさんの観光客を呼び込もうと諫早市内の観光コースの試乗会を行います。参加されたい方はご連絡下さい。

毎熊正太郎君：先週の納涼例会にはたくさんの出席有難うございました。親睦委員の方はおつかれ様でした。

松藤 久傳君：もう、こんな年なんですね。赤いちゃんこの似合う人間になります。

馬渡 信也君：なん年になるかもわかりません。まだ続いております。

御厨 善光君：北島ガバナー補佐、中村克三様、八江利春様、ようこそ西クラブへ。当クラブの楽しさを満喫して頂ければ幸いです。又、当クラブは素晴らしいホームページも作っておりますので是非ご覧下さいませ。

山崎 祥弘君：39年間大層お世話になりました。8月31日をもって山崎酒店を閉店しました。

吉次 良治君：結婚28年になりました。まだ色々大丈夫ですから…

本日の合計(9/4)	累計額
¥57,000	¥222,000